事業の基本情報

1 M - 22 1 11 M									
事務事業名	338 介護保険低所得者負担対策事業								
予算科目	01-0	0301	102-	-21 介護保	以降低所得者	音負担対策に	こ要する経	担当部課	保健部介護保険課
市長公約								係名	保険給付係
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	職員のみ
個別計画	つくり	ば市	高	齢者福祉計	├画(第8#	月)		事業期間	毎年度
									03すべての人に健康と福祉を
	つくば市社会福祉法人による介護保険サービス利用者							SDGs	11住み続けられるまちづくりを
根拠法令等	負担額	負担額減額措置助成金交付要綱							

事業の概要

1 /1 - 100	
対象	介護保険要介護(要支援)認定者
目的	低所得者が継続して介護サービスを利用することが可能になるように継続的に利用者負担の助成を行い、 負担を軽減する。
概要 (取組内容)	低所得者で特に生活が困難である方が、社会福祉法人等が実施する介護保険サービスを利用した場合、利用負担が軽減される。軽減された利用料は社会福祉法人の負担となるため、一定額を超えた場合補助金を交付する。

コストの推移

		- 2 1 正 1 / 2						
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	予算	章額	(千円)	2, 208	1, 593	1,908	4, 799	4, 799
事	決算	算額	(千円)	571	930	1,849	0	0
業		一般財源	(千円)	144	233	463	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	427	697	1, 386	0	0
	II/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	696	691	723	691	691
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	6. 00	0.00	0.00	0.00	0.00
月月	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	社会福祉法人によ	る減免利用者数		((人)	活動結果指標				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
1	実 績	38. 0	39. 0	34. 0	40.0	58. 0	67. 0				
	指標の 概要 当該年度内において社会福祉法人等利用者負担軽減確認証の交付を受けた人数										

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要)					

3.7	K Y PAZK	- PINO
前年度の課題への対応		ホームページやつくスマアプリ、広報紙等を活用し、法人や事業所への制度の案内や周知を行い、理解と協力について働きかけを行った。
成果		低所得者で特に生活が困難である方、社会福祉法人のサービスを利用する方の利用料を軽減することができた。
課	業務	さらなる利用者の負担軽減のため、本事業の対象法人を拡大させることが望ましい。
題	組織、予算等	
₽	文善目標	引き続き、事業内容の周知を行い、低所得者が継続してサービスを利用することができるよう努めるとともに、負担軽減を実施する社会法人を追加するため、社会福祉法人及び事業所に通知等を行ない、事業に対する理解を求め協力を働きかける。

評価

HI III		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

ず水の金石田林									
事務事業名	339 介護保険事務								
予算科目	08-0	0101	01-	-11 介護保	以険事務に要	要する経費		担当部課	保健部介護保険課
市長公約								係名	保険給付係
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)
								事業体制	職員のみ
個別計画								事業期間	毎年度
									03すべての人に健康と福祉を
	介護保険法							an a	11住み続けられるまちづくりを
根拠法令等								SDGs	

事業の概要

1 /1 - 100	
対象	高齢者及び介護保険要介護(要支援)認定者
目的	高齢化が進展していくなかで、高齢者の暮らしを支えていく介護保険事業を円滑に行う。
概要 (取組内容)	介護保険事務事業を円滑に行う経費及び国・県・支払基金・一般会計繰出金等の運営予算の執行 3年ごとの介護保険事業計画の策定や事業所を紹介するサービスマップの作成

コストの推移

		· 1 III I						1
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	予算額			31, 392	33, 244	38, 952	46, 586	46, 586
事	決算	草額	(千円)	28, 582	31, 301	38, 952	0	0
業		一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	17/	その他	(千円)	28, 582	31, 301	38, 952	0	0
	人件費計		(千円)	723	716	748	716	716
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0.10	0.10	0. 10	0.10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	17. 00	10.00	10.00	10.00	10.00
具	II/C	会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

111	<u> </u>	y					
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1 4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	1 1 AM 07					

<u> </u>	サポッル木 C M B						
前年度の課題への対応		介護保険制度について多くの市民に理解を深めてもらえるよう、広報紙やホームページ等への掲載を行った。					
成果		・市内の介護事業の一覧を掲載した冊子(つくば市在宅医療と介護のサービスマップ)を作成し、窓口等での配布を行った。 ・介護保険事業を円滑に行うための事務を実施し、高齢者の暮らしを支えることができた。					
課	業務	市民に介護保険制度への理解を深めてもらうため、継続して実施する必要がある。					
題	組織、予算等						
ţ	女善目標	引き続き市民や事業所向けに、介護保険制度や総合事業について周知を図る。					

評価

H 1 1PH		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

<u> </u>	
方向性	継続
	_
理由	

事業の基本情報

事務事業名	340 被保険者資格管理事業					
予算科目	08-010101-12 資格管理に要する経費	担当部課 保健部介護保険課				
市長公約		係名 保険料係				
		新規・継続 継続				
戦略プラン		事業分類 自治事務 (義務)				
		事業体制 職員のみ				
個別計画		事業期間 毎年度				
		03すべての人に健康と福祉を				
	介護保険法	11住み続けられるまちづくりを				
根拠法令等		SDGs 16平和と公正をすべての人に				

事業の概要

対象	第1号被保険者
目的	介護保険法に基づく資格の管理及び、介護保険被保険者証の交付を行う。
概要 (取組内容)	住基異動による転入者の確認と新規65歳到達者の資格管理を行い、資格取得者に対して介護保険被保険者 証を送付する。 住所地特例施設への入退所者を把握し、市町村間の資格管理業務を行う。

コストの推移

	- 2、1、21世49							
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	予算	算額	(千円)	599	566	744	845	845
事	N. I. Britan Maryon		(千円)	587	460	672	0	0
業費		一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	587	460	672	0	0
	人作	 貴計	(千円)	7,006	7, 101	7, 425	7, 101	7, 101
人		正職員従事割合	(人)	1. 00	1.00	1.00	1. 00	1.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
月	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページや冊子等で情報を発信する。
企画・立案、計画	
実行	ホームページや冊子等で情報を発信する。
評価、検証	

	指標名	新規被保険者証発	送数		(件)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	2, 800. 0	2, 700. 0	2,600.0	2, 600. 0	2, 600. 0
1	実 績	2, 760. 0	2, 687. 0	2, 512. 0	2, 625. 0	2, 746. 0	2, 843. 0
	指標の 概要						

	护無力					1	
	指標名	R01年度	R02年度	R03年度	 R04年度		 R06年度
	口無法						
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. (
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. (
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. (
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. (
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
_	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
事業	との成果	と課題					
	たちの部			知を行う			

前年度の課題への対応		ホームページや冊子等で引き続き周知を行う。
	成果	資格取得・喪失者、住所地特例制度該当者の資格管理を適切に実施することができた。
課	業務	介護保険制度についての理解を深めてもらえるよう、広報誌やホームページ、冊子等で引き続き周知する 必要がある。
題	組織、予算等	
改善目標		介護保険制度について、広報誌の利用や介護保険被保険者証に同封する冊子等の見直しを検討する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1/(t · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
事務事業名	341 介護保険料賦課徴収事業				
予算科目	08-010201-11 賦課徴収に要する経費	担当部課 保健部介護保険課			
市長公約		係名 保険料係			
		新規・継続 継続			
戦略プラン		事業分類 自治事務 (義務)			
		事業体制 職員のみ			
個別計画		事業期間 毎年度			
四万11日 四		03すべての人に健康と福祉を			
	介護保険法	11住み続けられるまちづくりを			
根拠法令等		SDGs 16平和と公正をすべての人に			

事業の概要

対象	第1号被保険者
目的	介護保険制度を安定的に運営する。
概要 (取組内容)	第1号被保険者の所得等を把握し、保険料を賦課する。 保険料の収納方法(特別徴収・普通徴収)を管理する。 普通徴収者が納付方法を選択できるよう納付手段の多様化を推進する。 未納者に対する滞納整理事務を行う。

コストの推移

	· 2 · 1 · 21m/9							
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	予算額		(千円)	12, 058	12, 798	15, 226	17, 039	17, 039
事	決算	草額	(千円)	9, 940	13, 513	15, 226	0	0
業		一般財源	(千円)	5, 032	6, 891	7, 282	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	FJ/C	その他	(千円)	4, 908	6, 622	7, 944	0	0
	人件費計		(千円)	14, 158	14, 260	14, 909	14, 260	14, 260
人		正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	220.00	184. 00	184. 00	184. 00	184. 00
月	p/\	会計年度任用職員有無	(-)	有	 有	有	有	有

市民参加の取組状況

	LEAD ME STORIE PARTY					
共有、理解	ホームページや冊子等で情報を発信する。					
企画・立案、計画						
実行	ホームページや冊子等で情報を発信する。					
評価、検証						

111							
1	指標名	被保険者数			(人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	47, 652. 0	48, 164. 0	49, 368. 0	50, 602. 0	51, 867. 0
1	実 績	45, 852. 0	46, 989. 0	43, 734. 0	48, 212. 0	49, 068. 0	49, 908. 0
	指標の 概要						

	指標名	現年度分介護保険料	斗の収納率		(%)	成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	98.8	98.8	98. 7	98. 7	98. 7	98. 7
	実 績	98.8	98. 7	98. 9	98. 0	99. 3	99. 0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	3 1. ≒田日石					

前年度の課題への対応		初期滞納者や高額滞納者への滞納整理を強化し、収納率向上のために納付方法の多様化に取り組んだ。
成果		納付方法の多様化により、口座振替申込件数の増や保険料の収納率向上につながった。
課	業務	滞納整理に関し、特に初期滞納者への対応が十分とは言えない。
題	組織、予算等	
改善目標		滞納整理を強化し、初期滞納者への早期着手を重点的に行い、年度内完納を目指す。また広報誌やホームページ等による介護保険制度の周知活動、口座振替等の推奨を引き続き行う。

評価

HI III		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1/10 - 22 1	14 17:							
事務事業名	342	介	護認定審查	会事業				
予算科目	08-01	1030	1-11 介護認	定審査会に	こ要する経費	ŧ	担当部課	保健部介護保険課
市長公約							係名	認定・審査係
							新規・継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務 (義務)
							事業体制	職員のみ
個別計画							事業期間	毎年度
								03すべての人に健康と福祉を
	介護保	以	=				an a	11住み続けられるまちづくりを
根拠法令等						SDGs		

事業の概要

対象	第1号被保険者、第2号被保険者						
目的	介護の必要な方が円滑に介護サービスを利用できるように審査会の運営を行う。						
概要 (取組内容)	申請受付事務や主治医意見書等の必要書類の入手を行い、介護認定区分を判定する審査会の運営全般を行う。 審査会委員(合議体数8、各合議委員定数5名、委員総数40名)の資質の向上のため必要な研修を行う。						

コストの推移

	2 (1 (2 1 E 1)								
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
	予算	章額	(千円)	66, 048	59, 791	63, 612	83, 781	83, 781	
事	決算	算額	(千円)	0	49, 429	50, 254	0	0	
業	-	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0	
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0	
	п/	その他	(千円)	0	49, 429	50, 254	0	0	
	人作	 貴計	(千円)	20, 694	20, 982	21, 945	20, 982	20, 982	
人		正職員従事割合	(人)	3. 00	3.00	3.00	3. 00	3.00	
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	108. 00	108.00	108.00	108. 00	108.00	
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページや冊子等で情報を発信する。
企画・立案、計画	
実行	ホームページや冊子等で情報を発信する。
評価、検証	

<u> 1 🗀 1</u>	自1示 2 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2									
	指標名	審査会判定数			((件)	活動結果指標			
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度			
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
1	実 績	6, 483. 0	3, 718. 0	4, 163. 0	7, 538. 0	5, 407. 0	5, 531. 0			
	指標の 概要									

	指標名	要介護認定率			(%)	成果指標				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	実 績	16.6	16. 7	16.6	16. 3	16. 6	16. 5				
	指標の 概要	1号被保険者 (65歳以上) に対する認定者割合									
	指標名				()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										
	指標名				()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										
	指標名				()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
_	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										
事	業の成果	と課題				-					

	年度の課への対応	ICT(介護認定審査会のペーパーレス化)を活用し、介護認定審査会業務の効率化を図る。
	成果	介護認定審査件数、判定件数、要介護認定者数が増加傾向にある状況から、ICT(介護認定審査会のペーパーレス化)を活用すべく、補助金の申請を行い、決定を受けることができた。
課	業務	介護認定審査会ペーパーレス会議システム導入について、運用テストを含め、業務の安定化を図る必要が ある。
題	組織、予算等	
ţ	女善目標	介護認定審査会ペーパーレス会議システムを導入することで、業務の効率化を図る。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

事務事業名	343 介護認定調査事業						
予算科目	08-010302-11 認定調査等に要する経費	担当部課 保健部介護保険課					
市長公約		係名 認定・審査係					
		新規・継続機続					
戦略プラン		事業分類 自治事務 (義務)					
		事業体制 職員のみ					
個別計画		事業期間 毎年度					
		03すべての人に健康と福祉を					
	介護保険法	11住み続けられるまちづくりを					
根拠法令等		SDGs					

事業の概要

于 人**/ 例及								
対象	第1号被保険者、第2号被保険者							
目的	介護の必要な方の円滑な介護サービス利用を促進する。							
概要 (取組内容)	介護認定調査員(会計年度任用職員)の雇用、指定居宅介護支援事業者等への委託により、認定調査を実施する。							

コストの推移

	2 (1 (2 1								
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
予算額			(千円)	42, 197	40, 214	47, 958	52, 399	52, 399	
事	事 決算額		(千円)	0	31, 160	39, 513	0	0	
業		一般財源	(千円)	0	0	0	0	0	
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0	
	II/	その他	(千円)	0	31, 160	39, 513	0	0	
	人作	‡費計	(千円)	14, 016	14, 206	14, 854	14, 206	14, 206	
人		正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	162. 00	162.00	162. 00	162. 00	162.00	
月月	II/	会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページや冊子等で情報を発信する。
企画・立案、計画	
実行	ホームページや冊子等で情報を発信する。
評価、検証	

<u> 1 🗀 1</u>	15/12/20											
	指標名	認定調査数			((件)	活動結果指標					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度					
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
1	実 績	6, 453. 0	3, 538. 0	4, 579. 0	7, 528. 0	5, 441. 0	5, 596. 0					
	指標の 概要											

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1 4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	1 1 AM 07					

前年度の課題への対応		市直営の認定調査員の雇用促進と雇用形態の多様化を検討した。
成果		認定調査員の雇用形態の多様化を検討し、認定調査に特化した業務と調査票の確認・審査を行う業務に分け、業務の効率化を図った。
課	業務	要介護認定件数は新規・区分変更の申請件数の顕著な増加傾向にあり、とりわけ要支援1,2の方が、平成26年から令和6年度までの11年間で2.19倍となっていることから、市直営の認定調査員業務を訪問調査特化と調査票の確認・審査業務として、業務の確立を図る必要がある。
題	組織、予算等	市職員が行う認定調査の件数が増加しているが、応募者がなく認定調査員の確保が難しい。 (市職員が行う認定調査とは、新規申請(平成21年9月30日老発0930第5号通知より))
ţ	女善目標	市直営の認定調査員の増員及び、雇用形態の多様化を検討する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

3 714 1 1	17次/2011 11/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1									
事務事業名	344	344 居宅介護サービス給付事業								
予算科目	08-0	08-020101-11 居宅介護サービス給付に要する経費							保健部介護保険課	
市長公約								係名	保険給付係	
								新規·継続	継続	
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)	
								事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市高齢者福祉計画(第8期)						事業期間	毎年度		
								03すべての人に健康と福祉を		
								an a	11住み続けられるまちづくりを	
根拠法令等							SDGs			

事業の概要

対象	介護保険要介護認定者
目的	高齢化が進展していくなかで、高齢者の暮らしを支えていく介護保険事業を円滑に行う。
概要 (取組内容)	要介護認定者がケアプランに基づき訪問介護や通所介護等の居宅サービスを利用した場合に、給付費を支給する。

コストの推移

		- 2 1 正 1 / 2		1				1
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	予算	算額	(千円)	5, 406, 351	5, 404, 828	5, 326, 258	5, 659, 069	5, 659, 069
事	決算額		(千円)	5, 017, 792	5, 245, 342	5, 331, 351	0	0
業		一般財源	(千円)	1, 355, 807	1, 417, 290	2, 105, 884	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	1, 679, 957	1, 756, 141	1, 732, 689	0	0
		その他	(千円)	1, 982, 028	2, 071, 911	1, 492, 778	0	0
	人件費計		(千円)	2,058	2, 087	2, 183	2, 087	2, 087
人		正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0. 30	0.30
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	6. 00	6.00	6. 00	6. 00	6.00
	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	_
評価、検証	_

	指標名	受給者数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	46, 101. 0	47, 064. 0	47, 696. 0	47, 509. 0	48, 524. 0	48, 602. 0
	指標の 概要	サービス給付を受					

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		居宅介護サービスに係る給付事務を円滑に行い、利用者が適切なサービスを受けられるよう、給付適正化 に努めた。
成果		・要介護認定者が居宅での生活を継続するためのサービスとして、訪問介護や通所介護、通所リハビリテーションなどのサービスを提供した。
課	業務	利用者にとって適切なサービスが提供されるよう、給付適正化に努める。
題	組織、予算等	
改善目標		高齢者への介護予防事業を推進するとともに、引き継ぎ必要に応じて給付適正化に質する指導や助言を行っていく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	
- 理田 -	

事業の基本情報

1 / C - (III)	11 IV								
事務事業名	345	345 施設介護サービス給付事業							
予算科目	08-02	08-020103-11 施設介護サービス給付に要する経費					担当部課	保健部介護保険課	
市長公約							係名	保険給付係	
							新規・継続	継続	
戦略プラン							事業分類	自治事務 (義務)	
							事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市高齢者福祉計画(第8期)						事業期間	毎年度	
								03すべての人に健康と福祉を	
	介護保険法					an a	11住み続けられるまちづくりを		
根拠法令等						SDGs			

事業の概要

対象	介護保険要介護認定者
目的	高齢化が進展していくなかで、高齢者の暮らしを支えていく介護保険事業を円滑に行う。
概要 (取組内容)	要介護認定者が必要に応じて介護老人福祉施設や介護老人保健施設等の施設を利用した場合に、給付費を支給する。

コストの推移

		· 1 III I						
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
予算額		(千円)	4, 128, 337	4, 250, 883	4, 477, 989	4, 477, 989	4, 477, 989	
事	事 決算額		(千円)	3, 924, 443	3, 954, 252	4, 146, 712	4, 477, 989	4, 477, 989
業		一般財源	(千円)	1, 060, 383	1, 068, 437	1, 637, 951	4, 477, 989	4, 477, 989
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	1, 313, 905	1, 323, 885	1, 347, 681	0	0
	п/	その他	(千円)	1, 550, 155	1, 561, 930	1, 161, 080	0	0
	人件費計		(千円)	2, 105	2, 080	2, 176	2, 080	2, 080
人		正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0. 30	0.30
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	25. 00	3.00	3.00	3.00	3.00
月月	II/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	受給者数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
,	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	1, 204. 0	1, 208. 0	1, 197. 0	1, 164. 0	1, 161. 0	1, 207. 0
	指標の 概要	サービス給付を受	けた受給者数				

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
) 	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

3.7	K V PAZIC	- NAG
1 DITATE TOTAL TOTAL		施設介護サービスに係る給付事務を円滑に行い、利用者にとって適切なサービスが提供されるよう給付適 正化に努めた。
成果		・要介護認定者が、介護老人福祉施設などの介護保険施設に入所し、施設で生活しながら介護を受けられるようサービスを提供した。 ・サービス提供事業所への介護報酬請求事務に係る助言指導を、年間を通して実施した。
課	業務	利用者にとって適切なサービスが提供されるよう給付適正化に努める必要がある。
題	組織、予算等	
		利用者にとって適切なサービスが提供されるように、引き続き必要に応じてサービス提供事業所への介護報酬請求事務に係る助言指導を行なう。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

77 IPI III	
方向性	継続
	_
理由	

事業の基本情報

事務事業名	346 居宅介護福祉用具購入事業							
予算科目	08-020	08-020105-11 居宅介護福祉用具購入に要する経費					担当部課	保健部介護保険課
市長公約							係名	保険給付係
							新規·継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務 (義務)
							事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市高齢者福祉計画(第8期)						事業期間	毎年度
								03すべての人に健康と福祉を
	介護保険法						an a	11住み続けられるまちづくりを
根拠法令等						SDGs		

事業の概要

対象	介護保険要介護認定者
目的	高齢化が進展していくなかで、高齢者の暮らしを支えていく介護保険事業を円滑に行う。
概要 (取組内容)	要介護認定者が必要に応じて福祉用具を購入し、領収書等を添えて申請した場合に、自己負担割合に応じて対象費用の7割から9割を支給する。

コストの推移

	<u> </u>	45 1E45						
項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
予算額		(千円)	12, 318	13, 459	13, 041	15, 715	15, 715	
事	事決算額		(千円)	12, 016	13, 114	13, 330	0	0
業		一般財源	(千円)	3, 246	3, 541	3, 732	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	4, 023	4, 392	4, 332	0	0
	II/C	その他	(千円)	4, 747	5, 181	5, 266	0	0
	人作	‡費計	(千円)	2, 105	1, 397	1,460	1, 397	1, 397
人		正職員従事割合	(人)	0.30	0.20	0. 20	0. 20	0. 20
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	25. 00	6.00	6.00	6. 00	6.00
貝	p/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	_
実行	市ホームページ掲載
評価、検証	_

	指標名	名 支給件数 (件)								
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度			
,	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
1	実 績	389. 0	422.0	403.0	413.0	429. 0	417.0			
	指標の 概要									

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0. 0	0. 0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		・引き続き、市民や介護サービスの必要な方に対して福祉用具購入費用助成の制度を周知した。 ・電子申請や公金受取口座の利用促進のため、窓口等で周知を行った。
成果		・申請受付から償還払いまでの事務を速やかに実施することで、福祉用具が必要な要介護認定者の日常生活がより快適に送れるよう支援することができた。
課	業務	・福祉用具の内容や利用方法への問い合わせが多く、制度がわかりづらい。 ・電子申請の実績がない。
題	組織、予算等	
改	文善目標	・引き続き、市民や介護サービスの必要な方に対して、福祉用具購入費用助成の制度を周知する。 ・電子申請や公金受取口座の利用促進のため、引き続き周知を行っていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

<u> </u>	
方向性	継続
	_
理由	

事業の基本情報

- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							
事務事業名	347	居宅介護住宅	改修事業				
予算科目	08-0201	06-11 居宅分	`護住宅改修	冬に要する約	圣費	担当部課	保健部介護保険課
市長公約						係名	保険給付係
						新規・継続	継続
戦略プラン						事業分類	自治事務 (義務)
						事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市	高齢者福祉部	画(第8期	月)	事業期間	毎年度	
						03すべての人に健康と福祉を	
	介護保険	 法			an a	11住み続けられるまちづくりを	
根拠法令等						SDGs	

事業の概要

対象	介護保険要介護認定者
目的	高齢化が進展していくなかで、高齢者の暮らしを支えていく介護保険事業を円滑に行う。
概要 (取組内容)	要介護認定者が必要に応じて手すりの取り付けや段差解消等の住宅改修を行い、領収書等を添えて申請した場合に、自己負担割合に応じて対象費用の7割から9割を支給する。

コストの推移

		45 1E45						
項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
予算額		草額	(千円)	27, 347	26, 481	25, 157	25, 157	25, 157
事	事 決算額		(千円)	21, 817	21, 373	19, 013	0	0
業		一般財源	(千円)	5, 893	5, 773	5, 323	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	7, 306	7, 157	6, 180	0	0
	II/\	その他	(千円)	8, 618	8, 443	7, 510	0	0
	人作	‡費計	(千円)	2, 105	1, 390	1, 453	1, 390	1, 390
人		正職員従事割合	(人)	0.30	0.20	0. 20	0. 20	0. 20
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	25. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3.00
月	п/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	_
実行	市ホームページ掲載
評価、検証	_

	指標名	介護認定者の住宅改修費用を支給した件数 (件) i							
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度		
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
1	実 績	265. 0	226. 0	240. 0	262. 0	233. 0	209. 0		
	指標の 概要	サービス給付を行	った件数						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0. 0	0. 0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

_ 尹 🤊	美の放果 (と
前年度の課題への対応		・改修内容が適正なものか等を精査するため、すべての申請分について写真や書類等で審査するとともに 、必要に応じて現場確認を行なった。 ・電子申請を推進するため、窓口等で周知を行った。
	成果	・居宅で安心して生活を継続できるよう、要介護認定者を支援し生活環境を整えることができた。
課	業務	・引き続き、介護保険制度の趣旨に添った改修内容かどうかを精査する必要がある。・電子申請の利用実績が無い。
題	組織、予算等	
Ç	女善目標	・改修内容が適正なものか等を精査するため、引き続き写真や書類等で審査するとともに、必要に応じて 現場確認を行なう。

・電子申請や公金受取口座の利用促進のため、引き続き周知を行い利用推進を行っていく。

評価

H 1 1HH		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

77 IPI III	
方向性	継続
	_
理由	

事業の基本情報

事務事業名	348 地域密着型介護サービス給付事業							
予算科目	08-020	0109	-11 地域	密着型介護 🖰	ナービス給付	付に要する	担当部課	保健部介護保険課
市長公約							係名	保険給付係
							新規·継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務 (義務)
							事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市高齢者福祉計画(第8期)					事業期間	毎年度	
1四万月 四							03すべての人に健康と福祉を	
	介護保	険法					an a	11住み続けられるまちづくりを
根拠法令等						SDGs		

事業の概要

尹木 ツ	
対象	介護保険要介護認定者
目的	高齢化が進展していくなかで、高齢者の暮らしを支えていく介護保険事業を円滑に行う。
概要 (取組内容)	要介護認定者が必要に応じて地域密着型サービスを利用した場合に、給付費を支給する。

コストの推移

		- 2 1 正 1 / 2						1
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
予算額			(千円)	2, 071, 620	2, 066, 170	2, 096, 335	2, 139, 016	2, 139, 016
事	決算	算額	(千円)	2, 102, 539	2, 041, 679	2, 074, 459	0	0
業	内訳	一般財源	(千円)	568, 105	551, 660	580, 849	0	0
費		国庫、県支出金、地方債	(千円)	703, 931	683, 555	674, 199	0	0
		その他	(千円)	830, 503	806, 464	819, 411	0	0
	人作	 	(千円)	1, 424	1, 397	1, 460	1, 397	1, 397
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0.20	0. 20	0. 20	0. 20
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	25. 00	6.00	6. 00	6. 00	6.00
具	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	_
実行	市ホームページ掲載
評価、検証	_

	指標名	受給者数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	9, 732. 0	9, 388. 0	9, 875. 0	10, 068. 0	10, 493. 0	10, 981. 0
	指標の 概要	地域密着型サービ	スを受けている人	数			

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

		地域密着型介護サービスの給付を行うとともに、請求事務に係る助言指導を行うことで、利用者にとって適切なサービスの提供を図った。
成果		要介護認定者が、地域密着型通所介護や認知症対応型共同生活介護等の地域密着型介護サービスを受けて、住み慣れた地域で生活を継続していけるよう支援することができた。
課	業務	利用者にとって適切なサービスが提供されているかどうかを把握する仕組みが必要である。
題	組織、予算等	
改善目標		高齢者への介護予防事業を推進するとともに、利用者にとって適切なサービスが提供されているかどうか を把握するため、必要に応じて助言や改善指導を行っていく。

評価

H 1 IIII		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	_
<u>Æ</u> m	

事業の基本情報

17次/2011/11/1/						
事務事業名	349 高額介護サービス事業					
予算科目	08-020201-11 高額介護サービスに要する経費	担当部課 保健部介護保険課				
市長公約		係名 保険給付係				
		新規・継続機続				
戦略プラン		事業分類 自治事務 (義務)				
		事業体制 職員のみ				
個別計画	つくば市高齢者福祉計画(第8期)	事業期間 毎年度				
		03すべての人に健康と福祉を				
	介護保険法	11住み続けられるまちづくりを				
根拠法令等		SDGs				

事業の概要

対象	介護保険要介護認定者
目的	高齢化が進展していくなかで、高齢者の暮らしを支えていく介護保険事業を円滑に行う。
概要 (取組内容)	要介護認定者が同じ月に利用したサービスの利用者負担の合計額が上限額を超えた場合に、申請により超えた分を支給する。

コストの推移

	2 × 1 × 2 m D							
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	予算額		(千円)	358, 460	323, 856	336, 179	346, 199	346, 199
事	事 決算額		(千円)	300, 942	312, 297	330, 040	0	0
業		一般財源	(千円)	81, 313	84, 380	222, 777	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	100, 756	104, 559	107, 263	0	0
	FJ/\	その他	(千円)	118, 873	123, 358	0	0	0
	人件費計		(千円)	2,806	2, 102	2, 198	2, 102	2, 102
人		正職員従事割合	(人)	0.40	0.30	0.30	0. 30	0.30
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	33. 50	12.00	12.00	12. 00	12.00
具	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	_
実行	市ホームページ掲載
評価、検証	

1	指標名	高額介護サービス(利用者負担の軽減制度)の支給件数 (件)							
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実 績	23, 502. 0	23, 980. 0	23, 785. 0	23, 234. 0	23, 592. 0	24, 423. 0		
	指標の 概要	サービス給付を行	った件数						

	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

争耒の成業と課題					
前年度の課題への対応		・利用者負担が高額になった方に、適切な申請勧奨を行った。・電子申請の利用推進のため、窓口等で制度の周知を行った。			
成果		・国保連合会提供データからの申請勧奨及び申請受付から償還払いまでの事務を速やかに行った。 ・利用者負担が高額になった方に、適切な申請勧奨を行い、サービス利用者に費用の一部を助成すること で負担を軽減することができた。			
課	業務	・同じ月の利用者負担額の合計が上限額を超えた場合に支給されるため、分かりやすく制度の周知や申請 勧奨を行う必要がある。 ・申請勧奨を紙で行っているため、電子申請を行うメリットがあまり感じられない。			
題	組織、予算等				
7	女善目標	・引き続き制度の説明を丁寧に行うとともに、通知等で適切な申請勧奨や制度の周知を行っていく。			

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
	_
理由	

事業の基本情報

<u> </u>								
事務事業名	350 高額医療合算介護サービス事業							
予算科目	08-020	203	-11 高額医	療合算介護	隻サービス タ		担当部課	保健部介護保険課
市長公約							係名	保険給付係
							新規·継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務 (義務)
							事業体制	職員のみ
個別計画	つくばī	†高	齢者福祉計	一画(第8期	月)	事業期間	毎年度	
							03すべての人に健康と福祉を	
	介護保障) (an a	11住み続けられるまちづくりを	
根拠法令等							SDGs	

事業の概要

対象	介護保険要介護認定者
目的	高齢化が進展していくなかで、高齢者の暮らしを支えていく介護保険事業を円滑に行う。
概要 (取組内容)	要介護認定者が年間(8月から7月)に負担した医療保険と介護保険の利用者負担の合計額が上限額を超えた場合に、申請により超えた分を支給する。

コストの推移

		- 2 1 正 1 / 2						1
項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
	予算	算額	(千円)	46, 782	43, 018	43, 636	41, 408	41, 408
事	事 決算額		(千円)	36, 398	38, 253	39, 013	0	0
業		一般財源	(千円)	9, 833	10, 335	10, 923	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	12, 187	12, 808	12, 680	0	0
	II/	その他	(千円)	14, 378	15, 110	15, 410	0	0
	人作	 	(千円)	1, 444	1, 397	1,460	1, 397	1, 397
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0.20	0. 20	0. 20	0. 20
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	33. 50	6. 00	6. 00	6. 00	6.00
具	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	_
実行	市ホームページ掲載
評価、検証	

	指標名	高額医療合算介護	サービス費の支給	件数	(件)	活動結果指標	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	1, 176. 0	1, 244. 0	1, 281. 0	1, 290. 0	1, 304. 0	1, 279. 0
	指標の 概要	サービス給付を行	った件数				

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1 4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	1 1 AM 07					

前年度の課題への対応		支給対象者がスムーズに申請できるよう、適切な方法で申請勧奨を行った。
	成果	対象者からの申請に対して実績等を確認しサービス費の支給を行い、利用者の負担軽減を図った。
課	業務	高額医療合算介護サービス費の支給には申請が必要となるため、対象者に分かりやすい申請勧奨を図る必要がある。
題	組織、予算等	
ţ	女善目標	医療保険担当課と連携して申請がスムーズに行えるよう、引き続き支給対象者へ分かりやすい申請勧奨を実施する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	
- 理田 -	

事業の基本情報

事務事業名	351 特定入所者介護サービス事業							
予算科目	08-020	301	-11 特定ノ	所者介護す	ナービス費り	こ要する経	担当部課	保健部介護保険課
市長公約							係名	保険給付係
							新規・継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務 (義務)
							事業体制	職員のみ
個別計画	つくばず	「高	齢者福祉語	画(第8月	期)	事業期間	毎年度	
							03すべての人に健康と福祉を	
	介護保険法						an a	11住み続けられるまちづくりを
根拠法令等							SDGs	

事業の概要

対象	介護保険要介護認定者
目的	高齢化が進展していくなかで、高齢者の暮らしを支えていく介護保険事業を円滑に行う。
概要 (取組内容)	申請により所得に応じて負担限度額を決定する。低所得者の負担する食費・居住費がこの負担限度額を超えた場合に、超えた分を支給する。

コストの推移

		-> 1E D						
項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
	予算	算額	(千円)	452, 174	375, 349	385, 355	385, 355	385, 355
事	事 決算額		(千円)	341, 784	347, 029	336, 030	0	0
業		一般財源	(千円)	92, 349	93, 766	94, 088	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	114, 430	116, 186	109, 210	0	0
	17/	その他	(千円)	135, 005	137, 077	132, 732	0	0
	人作	 	(千円)	2, 125	2, 145	2, 243	2, 145	2, 145
人		正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0. 30	0.30
件	件 内	正職員時間外勤務	(時間)	33. 50	30.00	30.00	30.00	30.00
月月	10/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	_
実行	市ホームページ掲載
評価、検証	_

	指標名	認定件数			((件)	活動結果指標		
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度		
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
1	実 績	1, 517. 0	1, 532. 0	1, 380. 0	1, 327. 0	1, 351. 0	1, 403. 0		
	指標の 概要	低所得者であるために施設等の利用費の軽減が認められた件数							

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

<u> </u>	ず未り以木と味 趨								
前年度の課題への対応		・広報紙への掲載を行うとともに、更新申請の際に案内文を同封し負担限度額変更の周知を行った。・事務負担を軽減させるための取組について検討を行った。							
成果		更新手続きを円滑に進めることで、低所得者の要介護者が介護保険施設等に入所したときやショートステイを利用したときの食費・居住費の利用者負担の軽減を図ることができた。							
課	業務	・利用者が継続して制度を利用するための更新申請時期に大量の処理が必要となり事務負担が大きい。・電子申請を導入したが、申請実績が無い。							
題	組織、予算等								
改善目標		・制度の周知について、HPへの掲載や事業所等へ通知を行うことで円滑な更新手続きを進める。 ・更新時期に大量に申請処理を行わずに済むように、利用者や事業者等への周知スケジュールを見直すな ど、柔軟な対応を行っていく。							

評価

<u> </u>		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	_
<u>Æ</u> m	

事業の基本情報

事務事業名	352 介護予防福祉用具購入事業								
予算科目	08-0204	05-11 介護-	予防福祉用具	具購入に要う	する経費	担当部課	保健部介護保険課		
市長公約						係名	保険給付係		
						新規·継続	継続		
戦略プラン						事業分類	自治事務 (義務)		
						事業体制	職員のみ		
個別計画	つくば市高齢者福祉計画(第8期)					事業期間	毎年度		
							03すべての人に健康と福祉を		
	介護保険	 法				an a	11住み続けられるまちづくりを		
根拠法令等						SDGs			

事業の概要

対象	介護保険要支援認定者
目的	高齢化が進展していくなかで、高齢者の暮らしを支えていく介護保険事業を円滑に行う。
概要 (取組内容)	要支援認定者が必要に応じて福祉用具を購入し、領収書等を添えて申請した場合に、自己負担割合に応じて対象費用の7割から9割を支給する。

コストの推移

		-> 1E D						
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
予算額			(千円)	2, 580	2, 955	3,064	3, 744	3, 744
事	決算	算額	(千円)	2, 288	2, 567	3, 360	0	0
業		一般財源	(千円)	594	693	941	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	790	860	1, 092	0	0
		その他	(千円)	904	1, 014	1, 327	0	0
	人作	 	(千円)	1,064	1, 051	1,099	1,051	1,051
人		正職員従事割合	(人)	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15
件	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	17. 00	6. 00	6.00	6. 00	6.00
月月	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	_
実行	市ホームページ掲載
評価、検証	_

1 H / L	14.12x x > 1Ex12y									
	指標名	福祉用具購入者(男	用具購入者(要支援認定者) に対する費用の支給件数 (件)							
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度			
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
1	実 績	72. 0	95. 0	91. 0	97. 0	86. 0	109. 0			
	指標の 概要	サービス給付を行								

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

<u> 争</u> ラ	美の放果で	
前年度の課題への対応		・パンフレットの作成やホームページへの掲載により、制度の周知を図った。・電子申請や公金受取口座の利用促進のため、窓口等で周知を行っていく。
	成果	・申請受付から償還払いまでの事務を速やかに実施することで、福祉用具が必要な要介護認定者の日常生活がより快適に送れるよう支援することができた。
課	業務	・福祉用具の内容や利用方法の問い合わせが多く、制度の更なる周知を行う必要がある。 ・電子申請を導入したが利用実績が無い。
題	組織、予算等	
₫,	女善目標	・引き続き、市民や介護サービスの必要な方に対して、福祉用具購入費用助成の制度を周知する。 ・電子申請や公金受取口座の利用促進のため、引き続き周知を行い、利用者を増やす。

評価

h 1 lm		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	_
<u>Æ</u> m	

事業の基本情報

	- Mr							
事務事業名	353 介護予防住宅改修事業							
予算科目	08-020	08-020406-11 介護予防住宅改修に要する経費					担当部課	保健部介護保険課
市長公約							係名	保険給付係
							新規・継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務 (義務)
							事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市高齢者福祉計画(第8期)					事業期間	毎年度	
								03すべての人に健康と福祉を
	介護保障) (an a	11住み続けられるまちづくりを
根拠法令等							SDGs	

事業の概要

対象	介護保険要支援認定者
目的	高齢化が進展していくなかで、高齢者の暮らしを支えていく介護保険事業を円滑に行う。
概要 (取組内容)	要支援認定者が必要に応じて手すりの取り付けや段差解消等の住宅改修を行い、領収書等を添えて申請した場合に、自己負担割合に応じて対象費用の7割から9割を支給する。

コストの推移

		· > 1 EL D						
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
予算額		(千円)	13, 008	14, 388	12, 859	12, 859	12, 859	
事	事 決算額		(千円)	11, 564	9, 326	10, 977	0	0
業		一般財源	(千円)	3,006	2, 519	3, 074	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	3, 990	3, 123	3, 567	0	0
	п/	その他	(千円)	4, 568	3, 684	4, 336	0	0
	人件費計		(千円)	1,064	1, 051	1,099	1,051	1,051
人		正職員従事割合	(人)	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15	0. 15
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	17. 00	6.00	6. 00	6. 00	6.00
月月	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	_
実行	市ホームページ掲載
評価、検証	_

	指標名	要支援認定者が行	(件)	活動結果指標		
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	104. 0	91. 0	99. 0	125. 0	95. 0	119. 0
	指標の 概要	サービス給付を行	った件数				

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

<u> ザ</u> ラ	長の成者の	
前年度の課題への対応		・改修内容が適正なものか等を精査するため、すべての申請分について写真や書類等で審査するとともに 、必要に応じて現場確認を行なった。 ・電子申請や公金受取口座の利用促進のため、窓口等で周知を行った。
成果		・居宅で安心して生活を継続できるよう、要介護認定者を支援し生活環境を整えることができた。 ・電子申請の開始のほか、給付金の受け取りのため公金受取口座を利用できるようにした。
課	業務	・引き続き、介護保険制度の趣旨に添った改修内容かどうかを精査する必要がある。・電子申請の利用実績が無い。
題	組織、予算等	
己	女善目標	・改修内容が適正なものか等を精査するため、引き続き写真や書類等で審査するとともに、必要に応じて 現場確認を行なう。

以音口惊

・電子申請や公金受取口座の利用促進のため、引き続き周知を行っていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	_
<u>Æ</u> m	

事業の基本情報

1. K is 22 i 111 lk								
事務事業名	354 介護給付費適正化事業							
予算科目	08-030302-11 介護保険適正化に要する経費	担当部課 保健部介護保険課						
市長公約		係名 保険給付係						
		新規・継続機続						
戦略プラン		事業分類 自治事務 (義務)						
		事業体制 職員のみ						
個別計画	つくば市高齢者福祉計画(第8期)	事業期間 毎年度						
		03すべての人に健康と福祉を						
	介護保険法	11住み続けられるまちづくりを						
根拠法令等		SDGs						

事業の概要

対象	介護保険要介護(要支援)認定者
目的	高齢化が進展していくなかで、高齢者の暮らしを支えていく介護保険事業を円滑に行う。
概要 (取組内容)	介護保険サービス利用者に対して給付費通知を発送することで、介護給付等に要する費用への理解を 求め、併せて実際に利用者が受けたサービス内容と合致しているか等の確認をしてもらう。 居宅介護支援事業所からケアプランを提出してもらい、プランを作成した介護支援専門員との面談による 内容点検を行い、自立支援に資するプランとなっているかの確認を行う。

コストの推移

	2、1、621年19								
項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
予算額		(千円)	5, 740	6, 058	7,050	9, 646	9, 646		
事	決算	算額	(千円)	5, 180	5, 971	7, 434	0	0	
業		一般財源	(千円)	1, 189	1, 372	1,710	0	0	
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	2, 993	3, 449	4, 293	0	0	
	п/\	その他	(千円)	998	1, 150	1, 431	0	0	
	人作	‡費計	(千円)	1, 404	1, 397	1, 460	1, 397	1, 397	
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	17. 00	6.00	6. 00	6. 00	6. 00	
月月	п/\	会計年度任用職員有無	(-)	有	 有	無	無	無	

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	_
実行	市ホームページ掲載
評価、検証	_

7	11 W - 1 E D										
	指標名	ケアプラン点検実	活動結果指標								
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
	目標値	55. 0	60.0	60. 0	60.0	60. 0	60.0				
1	実 績	53. 0	37.0	28. 0	51.0	36. 0	29. 0				
	指標の 概要	居宅介護支援事業所からケアプランを提出してもらい、ケアプランの内容点検および担当ケアマネジャーの面談を実施した件数									

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

<u> </u>	* VINVIN (
	年度の課への対応	適正化指導員によるケアプラン点検や住宅改修現地調査等を行い、適正な介護保険制度の推進を図ること ができた。
	成果	・ケアプラン点検実施後に、質問があった事項等の情報共有を行い、点検についての見直しを実施した。 ・介護給付費通知を年2回送付し、介護保険給付に要する費用への理解と実際に利用者が受けたサービス の確認を行った。
課	業務	・介護保険を適正利用されているかを継続して把握するための仕組みが必要である。・近隣自治体では給付費通知を廃止しているところもあることから、今後の取り扱いを検討する必要があると考えられる。
組織、 予算等		
改善目標		・疑義がある場合等に適正な介護保険制度を推進するため、引き続きケアプラン点検や住宅改修の現地調査などを通じて検証や確認を行なうことで、適正な事業を推進する。 ・給付費通知を引き続き行うかどうかの検討を行っていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

77 IPI III	
方向性	継続
	_
理由	

事業の基本情報

1 % · 22 · 11 / 16										
事務事業名	355 介護予防・生活支援サービス事業									
予算科目	08-030	0101	-11 介護予	防・生活プ	支援サービス	ス事業に要	担当部課	保健部介護保険課		
市長公約							係名	保険給付係		
							新規·継続	継続		
戦略プラン							事業分類	自治事務 (義務)		
							事業体制	職員のみ		
個別計画	つくばī	市高	齢者福祉計	画(第8月	期)		事業期間	毎年度		
	TELL TO THE TELL T						03すべての人に健康と福祉を			
	介護保障	険法					an a	11住み続けられるまちづくりを		
根拠法令等						SDGs				

事業の概要

1. / 1	
対象	介護保険要支援認定者及び事業対象者
目的	要支援認定者等が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう支援する。
概要 (取組内容)	要支援認定者等に対して、ケアマネジメントに基づき訪問型サービス及び通所型サービスを提供し、要介護状態になることの予防または軽減若しくは悪化の防止を図る。

コストの推移

		-> 1E D						1
項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
予算額		(千円)	239, 980	257, 151	256, 368	272, 762	272, 762	
事	決算	算額	(千円)	221, 066	239, 514	248, 781	0	0
業		一般財源	(千円)	87, 364	95, 349	100, 756	0	0
費	力訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	74, 014	79, 496	80, 854	0	0
		その他	(千円)	59, 688	64, 669	67, 171	0	0
	人作	 	(千円)	1, 404	1, 397	1, 460	1, 397	1, 397
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	17. 00	6.00	6. 00	6.00	6.00
月	可人	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	_
実行	市ホームページ掲載
評価、検証	

111	1H/X × 21E/IS						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
2		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
) D	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

1./	TA VINANCINO				
	年度の課 への対応	介護予防・生活支援サービスにかかる給付事務を円滑に行い、心身の状況にあったサービスを提供し給付 適正化を図った。			
	成果	・パンフレット作成やホームページ掲載により、制度の周知を実施した。 ・要支援認定者が要介護状態となることの予防または軽減、もしくは悪化の防止を図るためのサービスを 提供し、高齢者の暮らしを支えることができた。			
課題	業務	利用者にとって適切なサービスが受けられるよう、給付の適正化に努める必要がある。			
	組織、予算等				
		引き続き高齢者に対する介護予防事業を推進するとともに、必要に応じてケアプランの作成技術支援や改善指導を行う。			

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	_
<u>Æ</u> m	